

シアター-RAKU
創立30年目記念公演

RAKU

歌舞伎★十二夜

十二夜

原作=W・シェイクスピア

翻案・脚本・演出=流山児祥

音楽=高橋牧 (時々自動)

振付=北村真実 (mami dance space)

2026年
5月23日(土)

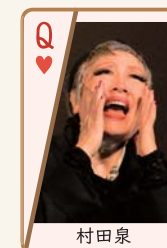
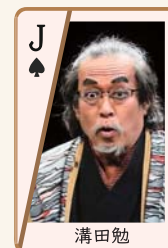
>>
6月4日(木)

【会場】

早稲田小劇場どらま館



公演詳細
ryuzanji.com



あらすじ

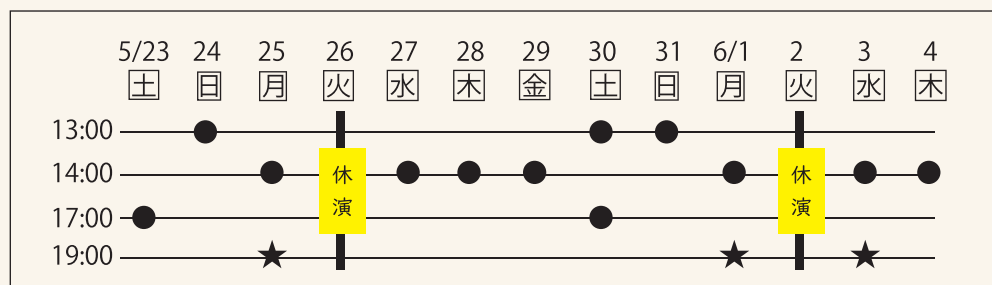
時はむかし、紀の本の国。双子の雪之丞と雪姫を乗せた船が嵐に遭い、

ふたりは離れ離れに。男装して「乱丸」と名乗った雪姫は、小笠原左大臣の小姓として仕え、主君の恋文を届けるため三条宮家の時姫を訪ねます。すると時姫は、“男”の乱丸にひと目惚れ！一方そのころ、海賊・蛟蔵に救われた雪之丞も、時姫に恋心を抱いてしまい……。なんと登場人物が次々と片思いに！ 十二夜、それはどんな馬鹿騒ぎも許される祭りの日。今日こそ喜び、今日こそ笑い、これぞ『RAKU 歌舞伎☆十二夜』！ 先のことなどわからない！



チケット
発売開始
2026年
3月3日(火)

2026年5月23日(土) ~ 6月4日(木) 早稲田小劇場ドラマ館

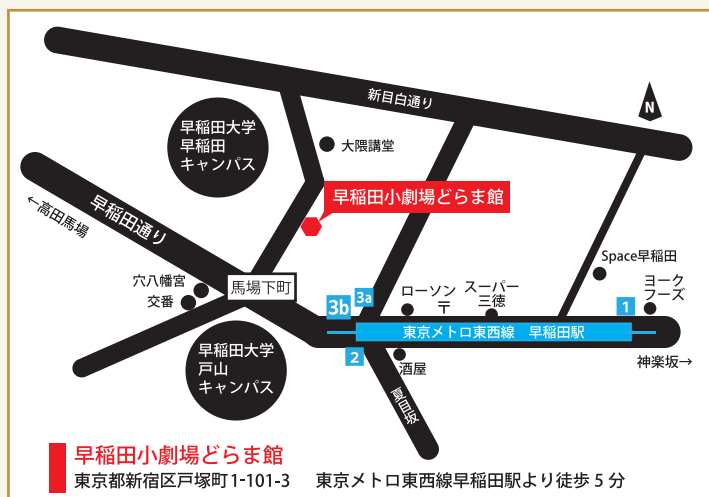


◎スタッフ◎

翻案・脚本・演出=流山児祥 音楽=高橋牧(時々自動)
振付=北村真実(mami dance space)
舞台美術=HAL9000 衣裳=堀内真紀子
舞台監督=山下直哉 舞台アドバイザー=小林岳郎
照明=橋口佳奈 映像・記録撮影=吉田雅人
音響=島猛(スタジオオフィス)、敵部七歩
舞監助手=真田雪 振付助手=岡本瑠奈
写真撮影=横田敦史
宣伝美術=やまなかもこ、敵部七歩
制作協力=渋谷千佳子 制作=シアターRAKU
協力=早稲田小劇場ドラマ館 上演協力=小田島恒志
主催=一般社団法人流山児カンパニー

※開場は開演の20分前 ★=平日夜割

料金●一般 4,200 円 ★平日夜割 3,500 円 ●80 歳以上 3,800 円 ●25 歳以下 3,000 円 ●中学生以下 1,500 円



~30th anniversary~

人生を重ねた身体だからこそ、シェイクスピアはこんなにも自由で鮮やかになる。
シアター RAKU は、1997 年に早稲田で生まれて 30 年。生きてきた日々が舞台を彩る、唯一無二の劇団。
人間の可笑しさとたくましさ“生身の力”でまっすぐに伝え、観る者を元気にするパワフルな喜劇を生み出してきた。その RAKU が今、日本小劇場の原点「早稲田小劇場ドラマ館」で新たな挑戦に挑む。
ここに立ち上がるのは、誰も見たことのない『十二夜』——。

オンライン予約



<https://www.ryuzanji.com> mail@ryuzanji.com TEL.03-5272-1785

(平日13:00~17:00)

予約・問合せ

りゅうざんじ
流山児★事務所

シアターRAKU

